



第3回環境ホルモン学会講演会 -化学物質の神経系及び行動への影響-

要旨集のバックナンバーにつきましては、[バックナンバーのページ](#)を御覧下さい。

日時	1999年6月18日(月)	
会場	全電通労働会館ホール 東京都千代田区神田駿河台3-6 ホール着信専用電話 03-3219-2213	
主催	環境ホルモン学会(正式名:日本内分泌攪乱化学物質学会)	
会費	会員:3,000円、非会員:6,000円	
定員	400名(定員になり次第、締め切らせていただきます)	
プログラム	9:30~10:00	受付
	10:00~10:10	開会の挨拶
	10:10~10:50	環境化学物質の脳神経系への長期影響 —何がわかっているか、何がわかっていないのか— 黒田 洋一郎 先生(東京都神経科学総合研究所)
	10:50~11:30	環境化学物質による脳機能遺伝子発現の変化 津田 正明 先生(富山医科薬科大学・薬学部)
	11:30~12:10	遺伝子発現異常と行動異常 —トランスジェニック・マウスを用いたモニター系の試み— 勝木 元也 先生(東京大学・医科学研究所)
	12:10~13:30	昼食, 総会
	13:30~14:10	学習障害(LD)など小児神経病と脳内科学情報系 瀬川 昌也 先生(瀬川クリニック)
	14:10~14:50	ラットによる学習障害の検出 吉田 貴彦 先生(東海大学・医学部)
	14:50~15:30	化学物質職業暴露と神経障害 岸 玲子 先生(北海道大学・医学部)
	15:30~16:40	閉会の挨拶
申込方法	参加申込書にご記入の上、環境ホルモン学会事務局に郵送又はファックスでお申し込み下さい。参加申込書の <a href="#">必要事項</a> がすべて記載されていれば、下記 e-mail アドレスでも受け付けております。また、環境ホルモン学会のホームページアドレスから開催要領を <a href="#">ダウンロード</a> してもご利用いただけます。会員でない方で、会員として申し込まれる場合は、事前に <a href="#">入会の手続き</a> が必要です。詳細は事務局にお問い合わせ下さい。	
申込及び問合せ先	環境ホルモン学会(正式名 日本内分泌攪乱化学物質学会)事務局 〒305-0053 茨城県つくば市小野川16-2 国立環境研究所地域G内 Tel:0298-50-2332 Fax:0298-50-2570	